

彩工房では、「暮らしと住まい」をテーマに、日常を豊かにするさまざまな催しを開催しています。

今回は、毎回大好評の料理家・森かおるさんをお招きして、食育講座を開催します。

子どもが欲しがるからと、つついっすなツク菓子ばかり与えていませんか？
とはいえ、身体によさそうなおやつを用意してもなかなか食べてくれなかったり、手の込んだものを作る余裕がなかったりと、毎日のおやつにも悩みがつきものです。

脳も身体もぐんぐん成長する子どもにとって、おやつは体をつくる、大切な、もうひとつのごはんとも言えます。

そこで今回は、素材を活かしたシンプルで美味しいお料理を毎回教えてくれる森さんに、子どものおやつの作り方を教えて頂きます。

お野菜を使ったお団子やカップにアレンジしたトライフルなど、マンネリになりがちないつもの素材も、目先を変えてひと手間を加えれば、子どもが喜ぶ、栄養満点のおやつになります。

素朴で安心な手づくりのおやつを、気負わずに取り入れてみませんか。

これから結婚をお考えの方、妊婦さん、カップル、おじいちゃんおばあちゃん、どなたでもご参加いただけます。

ついでに日々の食事の悩みなども、気さくな森さんに教えて頂きましょう。

皆さまぜひご参加ください。

第14回 彩工房 暮らしと住まいのセミナー

森かおるさんの食育講座

もうひとつのごはん

やさしい 安心

子どものおやつ

3月14日(土)

13:00-15:00

COTTAGE

produced by KEIBUNSHA

主催：彩工房

GUEST

森 かおる さん

京都・大山崎町にある料理教室と生活雑貨の店「Relish」主宰。教室では旬の野菜をたっぷり使ったレシピと、毎日のごはん作りがおいしく楽しくなる工夫、そして安全な「食」へのはじめの一歩を伝えている。

各地で講座を行うほか、雑誌等にレシピやコラムを提供。著書に「やさしいおだしの教室」（光村推古書院刊）、「日々のお弁当図鑑」（アノニマ・スタジオ）など。



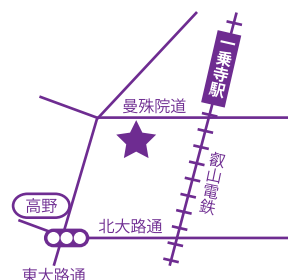
3月 14日 (土) 13:00-15:00

会場

COTTAGE produced by KEIBUNSHA

〒606-8184 京都市左京区一乗寺弘殿町 10
恵文社一乗寺店 南側（恵文社のEnfer [アンフェール] 入口よりお入りください）

- ・市バス 206、204 番「高野」下車、東大路通りを北上し、曼珠院道を東へ、徒歩 5 分
- ・市バス 5 番「一乗寺下り松」下車、曼珠院道を西へ、徒歩 7 分
- ・市バス 31 番「一乗寺高槻町」下車、曼珠院道を東へ、徒歩 1 分
- ・叡山電鉄「一乗寺駅」下車、商店街を西側方向へ、徒歩 3 分



参加費

1,000 円/名

- *ドリンクとおやつを試食付き。
- *内容は森さんのお話とデモンストレーション、試食になります。今回は参加者に実際に調理していただくことはありません。
- *お子様のご参加：託児はありませんが、お子様も一緒にご参加いただけます。簡単なキッズスペースと授乳スペースをご用意しています。小学生以下のお子様は参加費無料です。

定員

12 組

お申込み・お問合わせ ▶▶▶

彩工房ホームページのお申込みフォームにて、参加される方全員のお名前とご連絡先をお伝えください。2月28日（土）より受付を開始します。

彩工房

<http://www.saikobo.co.jp> info@saikobo.co.jp

tel:075-632-9889

京都市山科区四ノ宮大將軍町 15

良い家をつくる。🏠

良い家をつくる。

良い家は住む人が健康に暮らせる家。健康とは心も体も健やかな状態のこと。

素材は木が適している。人はかつて森林に棲んでいたから。

今も森林が人にとって大切なことは変わらない。

森林は今も人が生きていくために必要なものをたくさんつくりだしてくれている。

だから森林も健康であるように守りたい。

家が並ぶと町になる。町は美しいほうがいい。ひとつひとつの家が美しいと町が美しくなる。

美しい町は美しい人をつくる。美しい人は心が優しい。心の優しい人が住む町は美しい。

四季は暮らしに彩を添える。さまざまな地域のさまざまな風土にあった草花や虫たち。

年々歳々、人も季節にあわせて暮らしを営み、その暮らしのひとつひとつが屋根の下の大切な玉手箱。

良い家をつくる。それぞれの暮らしが永く刻まれる良い家をつくる。

Schedule

4/19 春の植林体験

5月下旬 「無垢の木の家」
完成見学会